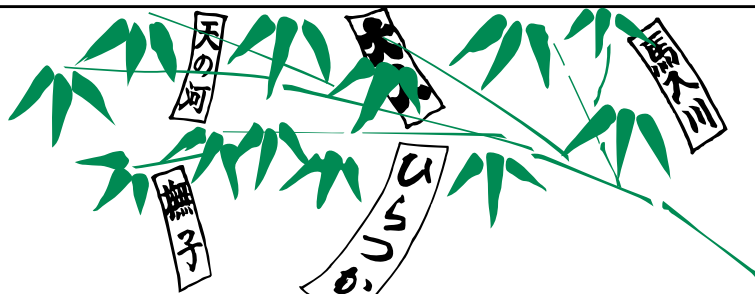




http://hiratsuka-rotary.jp



2014~2015年度
国際ロータリーテーマ
LIGHT UP ROTARY
「ロータリーに輝きを」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 鳥海衡一 ●副会長 清水孝一 ●幹事 白石慎太郎 ●会報委員長 日坂泰之 (2014~2015年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3000回例会 2015年6月4日 グランドホテル神奈中 週報第3000号

下期情報集会報告

会は楽しく朗らかに、そして清楚である事です。

テーマ：「世代を超えた情報交換を活発にするには」

～ロータリー活動を楽しく有意義なものにするために～



赤グループ幹事 葛西 敬会員

(発表) 杉山昌行会員

去る5月29日金曜日、18時00分

より平塚経済懇話会にて情報交換会開

催いたしました。世代を超えた、小泉

先輩91歳、新入会員葛西46歳、その差45歳です。

先ずノドを潤し食事も美味しく、そして和やかなムードの中、日本酒ぬる爛、差しつ差されつ、先輩方の昔話を踏まえながら活発に意見交換を行いました。

- 楽しく朗らかに事務的な事はあまり固く考えずにやっ
て行く事。
- 明るく楽しくやる事プログラムは世相繁栄しても良い
があまり暗く考えない。
- 例会時間が短く話しをする場がない。
- 例会だけではなく分科会をやっても面白いのでは。今
は、ゴルフ部だけが囲碁会なども面白いと思う。
- どの様な趣味を持っているか、例えば清水さんはメダ
カを飼育していてバンバン産んで増えている。こう
言った事がきっかけで世代とは関係なく話しやすくなる。
- 新入会員の卓話は、当たり前に行っているが1回やっ
て終えれば殆どやらない。

最後に卓話をベースとする。そして親しみやすくなり情報交換の一つとして派生し、趣味でも少しずつ小さなサークルに繋がり、取っ掛かりが出来ると思います。例



橙グループ幹事 尾上達也会員

下期情報集会で皆様からいただいたご意見を取り纏め報告させていただきます。

■まずは、世代間ギャップを認識する

当クラブ平均年齢60歳、最大年齢差51歳、入会歴は平均13年(5年未満22名)、最大57年の差がある。当然に時代背景や育ってきた環境はそれぞれ異なり、それを自覚することがスタートとなる。

■各々の世代が持つ強みを認識する

世代間の価値観の違いをネガティブに捉えるのではなく、世代ごとの強みとして捉えてみる。

■横から目線に徹する

一般的には、世代の上下=人間関係の上下となりやすいが、「ロータリアンは皆平等」であり、会員相互が同じ目線で接し、上下関係を排除した友情で結ばれるべき。

■価値観を共有する

例えば、「応援する野球チーム」「ゴルフ」「登山」「市民マラソン」「お菓子作り」等、世代を超えて共有できる趣味の一つでも多く見つけると人間関係がより円滑になる。

■例会出席率を高める

顔を合わせる回数と好感度向上とは相関関係があると言われている。やはり例会に出席することが大切。また、席次も誕生日、干支別等世代の垣根を越えた配置を工夫したい。

■情報集会、夜間例会を増やす

今回の情報集会がまさしく世代を超えた活発な情報交

<出席報告>

本日 6月4日	会員数 60名	対象者 57名	出席者 45(43)名	出席率 76.27%			
前々回 5月19日	会員数 60名	対象者 57名	出席者 36(35)名	出席率 62.07%	MUP 3名	計 39名	修正率 67.24%

換の場であり、たいへん有意義な機会となった。

まとめに、年齢・職業・性別等多様性がロータリーの魅力でもあり、お互いを尊重し、それぞれの長所を最大化することが大切だと考えます。

以上、橙グループの発表とさせていただきます。



黄グループ幹事 豊川忠紀会員

6月1日にキッチン石川様に於きまして情報交換会を実施いたしました。

当日は6名と多少、少ないメンバーでの開催でしたが活発に議論が行われ

ました。

世代間交流というテーマにつきまして、端的に2点提案をさせていただきます。

ひとつは、やはり例会に出席する事、そして交流が盛んになるようにする為には例会時の座席を変化のあるように工夫して色々な会員同士話ができるようにしてはという意見が出ました。

例えば、現在実施されている色別に加えて、干支別や地域別など工夫してみても…という具合です。

もうひとつは、例会以外の活動についてです。現在活動が活発なゴルフ部位外の部活を設立したり、特に長い経験をもたれている会員さんの意見を聞ける機会があると良いとの意見もできました。

以前実施された事のある「お茶会」をもう一度との声もありました。

今回の情報交換会を機に世代間の情報交換が活発になる事を期待いたします。



緑グループ幹事 米山俊二会員

開催日時：5月28日

19：00～21：00

開催場所：イタリア館

出席者：小笠原 勲、滝口勝弘、

常盤卓嗣、柳川正人、三荒弘道、江藤博一、米山俊二 9名中7名出席。事務局 左近允さん

- 世代を超えた情報交換を活発にするためには、今後の例会等でのテーブル席の座り方をくじ引き等で決め、席順をランダムにする方が情報交換をしやすくなる。
- 小泉会長や小笠原先生等が平塚ロータリークラブにいて頂けることは、平塚クラブの宝である。様々な人生経験をされているので、沢山の情報や話があると思う

ので、話を聞ける場を設ける。

- 細かいことかもしれないが、ちょっとした挨拶や会話から情報は生まれる。積極的な挨拶等が大事。
- 滝口先輩が会長を務められた時の、親睦委員会が開催した、宝の先輩方からの話が非常に良かったと思っている。今後もそのような機会を増やして欲しい。
- 家族会などにもっと沢山の先輩方が参加出来る仕組みを考えるべきである。
- もっと積極的に委員会を開催し委員会の先輩方にも参加してもらい、沢山の情報やアドバイスを貰う事が大事。
- 夜に開催をしている研修のような場を設け、宝である先輩方の話をテーブルディスカッション形式で聞いてみると沢山の情報に繋がる。
- 余談ですが、平塚の事務局機能は他のクラブよりも優れている。他のクラブからも褒められることが多い。左近允さんは最高です。これからも末永く美しく。今回のテーマをまとめると、やはり先輩方との交流出来る場面を増やすことが大事であり、若手達が沢山の学び情報を得ることが出来る。今後はそのようなことに取り組むことが良いと意見がまとまりました。



青グループ幹事 北本省三会員

「青」グループの情報集会は、馬上さん、清水雅さん、鳥山さん、鳥海さん、杉山善さん、清水裕さん、原田さん、北本（幹事）の8名の出席を得て、

5月28日に開催しました。

テーマが示され、幹事としては出席者の方々から多くの意見を引き出すファシリテータの役割を發揮しなければ、と構えて参加した情報集会でしたが、会員のみなさんは会場に到着するとすぐに情報交換が始まりました。今回のテーマは、「世代を超えた情報交換を活発にするには」なのですが、活発に行われている情報交換をとめて、ディスカッションをはじめましようとは言いつらく、出席者のみなさんに賛同を得て、「情報交換がなぜ、こんなに活発に行われるのか」を観察することとなりました。

「会員個々の最近のできごと」「平塚市緑化まつりでの巣箱づくりの話」「スポンサークラブとしての平塚ロータリークラブの役割」「平塚ロータリー文化大賞の意義」「周年記念事業のこと」「次年度委員長として悩み」「例会運営の悩み」等、多くの話題で時間が過ぎていきました。

なぜこんなにも活発に情報交換が行われるのか？

まず感じたのは、「ロータリー経験の長い先輩から、歩み寄りの言葉が出ている」ことでした。過去の施策が実行された背景を丁寧に、平易に語っておられました。2つめは、「どんな発言でも聴いていただける姿勢をとっておられる」こと、そして3つめは、『『わかりません』と素直に言い出せる雰囲気作り』でした。他者に対する優しい態度は、自らの職場でも実践したいと感じました。

情報交換を活発化する仕組みはいろいろあるのかもしれませんが、根本には会員個々の「マインド」（今回の観察で他者に対する優しさと思っています）が重要なポイントと思えます。



紫グループ幹事 栗野 裕会員

紫グループは、6月1日に、「キッチン伊志川」にて、左近允さんをお迎えして9名で情報集会を実施しました。

紫グループには、升水さん、桐本さん、小飯塚さんといった大先輩方がおられますので、まずは先輩方のお言葉をいただくという形で情報集会が始まりました。

そして、ある先輩が「世代イコール年代ではない。そもそも世代というものはない。」という意見を出されましたが、そうすると今回の情報集会のテーマが成り立ちませんので、そのご意見はとりあえず横に置いておき、話し合いをおこないました。

先輩方からのご意見としては、若手あるいは入会後間もない場合の心得として、「まずは、例会に出席し、存在を認知してもらうことが必要である」という意見がありました。

さらに、「目上の人への礼儀、すなわち挨拶が重要」という意見がありました。ロータリーでなくてもコミュニケーションの基本は人間関係、そして人間関係は挨拶から始まる、ということですので、皆さん、改めて挨拶をしっかりとやることを心がけましょう。

一方、若手会員からは、「地区大会などの行事に参加することで、例会よりも長い時間多くの先輩と接することができ、非常に有意義だった」「生まれ育ちは平塚ではないが、ロータリーの先輩から平塚の事を教えてもらい、ありがたかった」という意見がありました。やはり、先輩会員と会話することで新たな情報をいただけるということが大きいと思います。

なお、「どれだけ刺激を与えることができるかが“奉

仕”である」というお話もあり、若手会員も、先輩会員に対して刺激を与えることができるよう、意見発信をしていかなければならないと感じました。

本日は、花巻ロータリークラブの皆様がいらっしゃっていますが、「全世界どこの国に行ってもロータリーのバッジをつけている人は友達、平塚ロータリーの会員は家族、花巻ロータリーの会員は親戚」である、という非常にスケールの大きい意見がありました。そのような意識を持ってお互いに接すれば、自然とコミュニケーションができるのではないかと思います。

余談ですが、花巻市は、宮沢賢治ゆかりの地や温泉などの観光地もある魅力的な街のようです。私はまだ訪問したことがありませんので、親戚のことをよく知る意味でもぜひ訪れてみたいと思いました。

話が脱線しましたが、「最も簡単なのは一緒に酒を飲むことである。」「世代によって価値感が違い、それを捨てるのは難しいが、酒に違いはない。一緒にお酒を飲む機会を作って話せば本音が聞ける」という意見がありました。実際に当日は、酔いも回って、キッチン伊志川自慢のロースとビーフをいただく頃には、すっかり打ち解け、世代を超えて楽しくお酒を飲むことができました。

最後に、一番最初の意見「そもそも世代はない」に戻りますが、実は含蓄のあるお言葉で、情報交換を活発にするには、普段からお互いの心の中の壁を取り払うことが必要なんだと感じた情報集会でした。

以上で、紫グループの発表を終わります。

《ようこそ！花巻ロータリークラブの皆様》

3名様よりご挨拶いただきました。



佐藤良介友好クラブ
委員長



上田 穰次年度ガバ
ナー補佐（60周年実行
委員長



伊藤誠一郎会長



花巻 RC よりお土産をいただきました 平塚 RC からお土産をお渡ししました



情報集会の報告を熱心に聞いていらっしゃいました

第 3000 回記念例会

幹事 白石 慎太郎

1957年2月に横浜ロータリークラブのスポンサーにより国内200番目のクラブとして設立された平塚ロータリークラブが、2015年6月4日に記念すべき3000回目の例会を達成致しました。

創立以来、ロータリーの奉仕と親睦の精神の実現ために、平塚ロータリークラブのチャーターメンバーはじめ先輩諸兄と会員皆様のたゆまぬ努力と情熱に、58年の歳月の流れに毎週木曜日の例会を重ねて、めでたく3000回目を鳥海衡一会长年度の中で迎えることができました。

例会当日は花巻ロータリークラブの方々の来訪もありこの記念例会と一緒に迎えて下さり、たくさんのスマイルまで頂戴し、ロータリー家族としての絆の深さと温かさに本当に感激と感謝でいっぱいです。

ご参加頂きました皆様、ご協力下さいました皆様様に心から厚く御礼申し上げます。



3000回記念のお食事



花巻 RC からの土産大吟醸は次週の新会員歓迎例会に

<幹事報告>

◎第1回次年度地区青少年奉仕委員会

第1回 IA 合同会議

日 時：6 / 13 (土) 13:00 ~ 13:50

委員会・14:00 ~ 17:00 IA 合同会議

場 所：第一相澤ビル

* 豊川忠紀委員長が出席します。

◎次年度地区会員増強・維持セミナー開催

日 時：6 / 25 (木) 14:30 受付開始

15:00 ~ 18:00 セミナー

場 所：藤沢商工会議所 ミナパーク 6F

* 常盤エレクト・柏手次年度委員長が出席します

◎例会 3000 回の記念に例会終了ご集合写真を撮ります。



<メイクアップ>

3名

飯塚和夫・柏手 茂・柳川正人 会員

<本日のスマイル>

36名

<ゲ ス ト>

0名

<ビ ジ タ ー>

10名

花巻ロータリークラブより

会長 伊藤誠一郎様 / 幹事 立花徳久様

会長エレクト 佐々木史昭様 / 友好クラブ委員長 佐藤良介様

次年度 AG 上田 穂 様 / 直前会長 滝田吉郎様

会場監督 笹木賢治様

新会員3名 佐藤誠吾様・多田浩二様・橋川秀治様

<卓話・行事予定>

6月18日(木) 鳥海衡一会长卓話

25日(木) 新会員歓迎夜間例会

18:00 ~ 20:00

グランドホテル神奈中にて

7月 2日(木) 新役員挨拶

9日(木) 平塚市長 落合克宏様

16日(木) (公社)平塚青年会議所 城田孝子様

<市内例会変更>

平塚西 6/24(水) → 6/28(日) 納会